

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成25年度 講義要目(シラバス)

| | |
|------|--|
| 科目名 | 情報環境先端演習 |
| 英文名 | Advanced Topics on Information Environment |
| 学部学科 | 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 |
| 配当学年 | 1・2・3年次 |
| 開講時期 | 通年 |
| 単位数 | 4.0 |
| 必選区分 | 選択 |
| 担当者名 | 鶴田 節夫 |

| | |
|-----------------|---|
| 目的概要 | [教育目標] 分散知能システムを中心とする情報環境システムの最先端技術やその研究テーマ、要素技術に関する理論(アルゴリズム・方式)構築・検証能力を幅広く修得することを目的とする。具体的にこれらの研究に関し、既存技術の調査, 研究企画, 提案システム構築やその指導, 実験評価, 学会講演・論文発表の能力を実践的に修得する。 |
| 教科書名 | 和文論文誌・研究会資料・学会講演予稿集、および英文論文誌、国際会議予稿集 |
| 参考書名 | Web公開情報、技術文献 |
| 評価方法 | 日常の発表・討論内容, 活動報告書、開発システム、国際会議講演・論文誌発表の質と量に基づいて評価する。 |
| テーマ・内容 | 以下の段階に分けて、情報環境システムの最先端技術やその要素技術に関する能力を習得する。 (1) 担当教員の指導の下、対象とする最先端技術の抽出を行う。 (2) 抽出した対象システム技術やその要素技術の調査を文献や研究会・セミナー参加により行う。 (3) 調査内容やその改良・展開検討案の概要報告を行い、その構築・評価計画も含めて討議する。 (4) 最終的に調査、検討内容をまとめてプレゼン、あるいは研究課題に取り込むなどして学会講演、論文発表を行う。 |
| E-Mail address | tsuruta@sie.dendai.ac.jp |
| 履修上の注意事項・学習上の助言 | 研究を効率的に進めるため、研究指導教員と積極的に研究討議を行うこと。 国際学会、国際研究交流に積極的に参加し、最先端かつ幅広い知識・考え方および英語力を身につけること。 |